

■長期間使用している家電の発火にご注意を！■（7月）

動くから大丈夫と長期間使ってきた家電が、思わぬ危険を招くことがあります。

〈相談事例 1〉

10年以上前に購入した扇風機を深夜に使用した。たまたま目が覚めて扇風機を見たら、モーターから火を噴いていた。電源を切ったら、火が消えた。

〈相談事例 2〉

約30年前に購入したルームエアコンの差し込み部分から火が出てカーテンが燃えたので、慌てて火を消した。

〈アドバイス〉

相談事例1、2のケースでは、気づかずにいれば火災になっていた可能性もあり、非常に危険です。

- どんなに大切に使っていても、長期間の使用や保有による経年劣化で危険な状態が起きることがあります。不具合が出たら、使用をやめてコンセントから電源プラグを抜き、専門家に診てもらいましょう。
- 部品（故障したときに修理ができるようにするために必要な部品）の保有期間が過ぎると修理はできなくなります。修理をすれば、永久に使えるわけではありません。
- 同じ製品でも、使用状況や保管方法、環境により劣化が早く進む場合があります。電源コードや家電製品のまわりは、こまめに掃除して自分でもチェックしましょう。